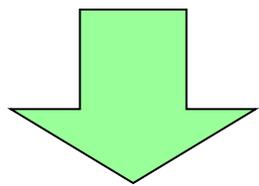


諫早市中心市街地活性化基本計画 (計画期間 20年7月～25年9月)

【中心市街地を巡る状況】

- まちなかを貫流する本明川、高城城址や眼鏡橋（重要文化財）を有する諫早公園など、自然・歴史資産を有する
- 江戸時代に整備された長崎街道の分岐点で、現在もJR長崎本線、JR大村線、島原鉄道が結節する交通拠点（今後長崎新幹線も整備予定）
- 隣接市の大型店舗の影響等により、中心市街地の大型店が撤退（規模を縮小して「アエルいさはや」として再生）

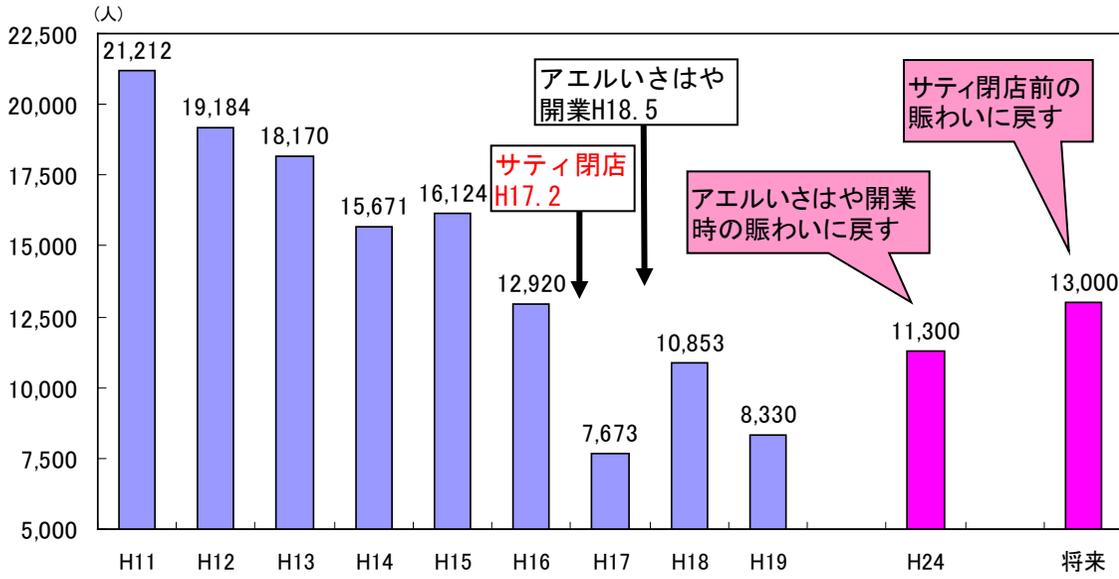


- 歩行者通行量（休日）の減少（アエル中央商店街）
H11:21,212人 → H19:8,330人（60.7%減）
- 居住人口の減少
H11:3,559人 → H19:3,421（3.9%減）

【目標】

目標	指標	現況値	目標値（H24）
賑わうまち	歩行者通行量 アエル中央商店街4地点 （休日）	8,330人/日 (H19)	11,300人/日
人が集うまち	島原鉄道乗降客数 （本諫早駅）	30.41万人/年 (H18)	36.12万人/年
安心して生活できるまち	居住人口	3,421人 (H19)	3,700人

（歩行者通行量（休日）の推移）
アエル中央商店街4調査地点の合計（毎年11月の日曜日に調査実施）



川沿いに形成された南北に細長い中心市街地であるなか、南北を繋ぐ島原鉄道の運行本数の増加や南北商店街の共同サービスなどの連携、並びに、市民ニーズの高い大型商業施設の再開発により、「来やすいまち・来たくなるまち」を実現し、賑わいの回復を目指す。

